



2025年度 「全国フライト選手権大会」 シニア部門

～全国フライト選手権大会実施方法と決勝ラウンド評価について～

JAF審判委員会



全国フライト選手権大会 シニア部門



部門	年齢*
Over65*	65才以上
Over60	60～64才
Over50	50～59才
Over30	30～49才
Over16	16～29才

年齢*…大会開催年度(4月2日～翌年4月1日)の年度末の年齢※2026年4月1日時点の年齢

Over65*…65才以上でOver60部門に出場した選手はOver60で出場

ワールドカップ出場選手のフライト全国大会出場制限

2025年度のスズキワールドカップ出場権を獲得した選手は、ユース、シニアともにスポーツエアロビック、学生選手権等で実施するフライト種目に出場することはできますが、全国大会に出場することはできません

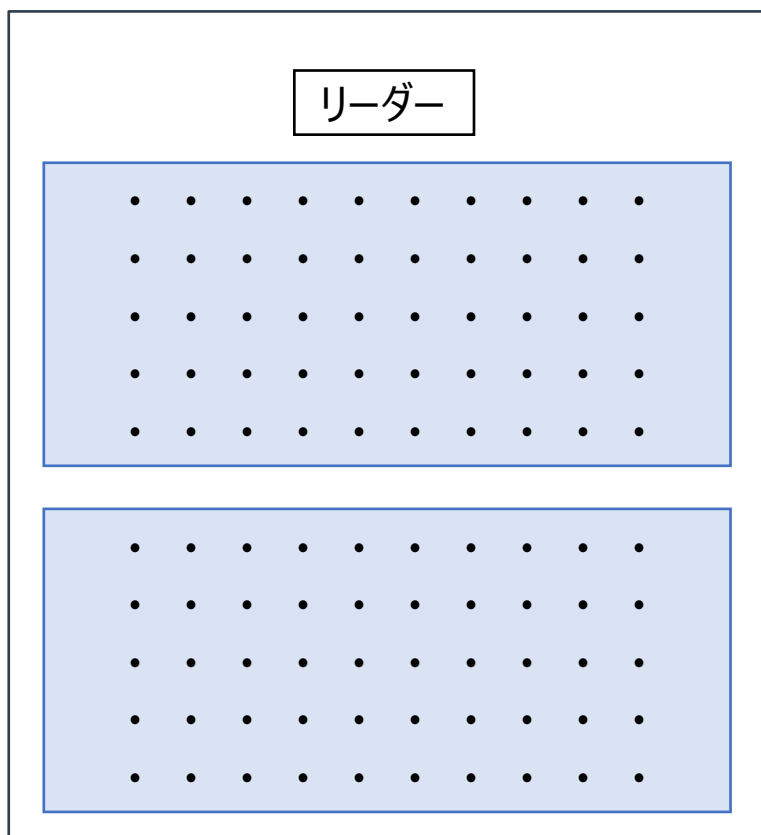
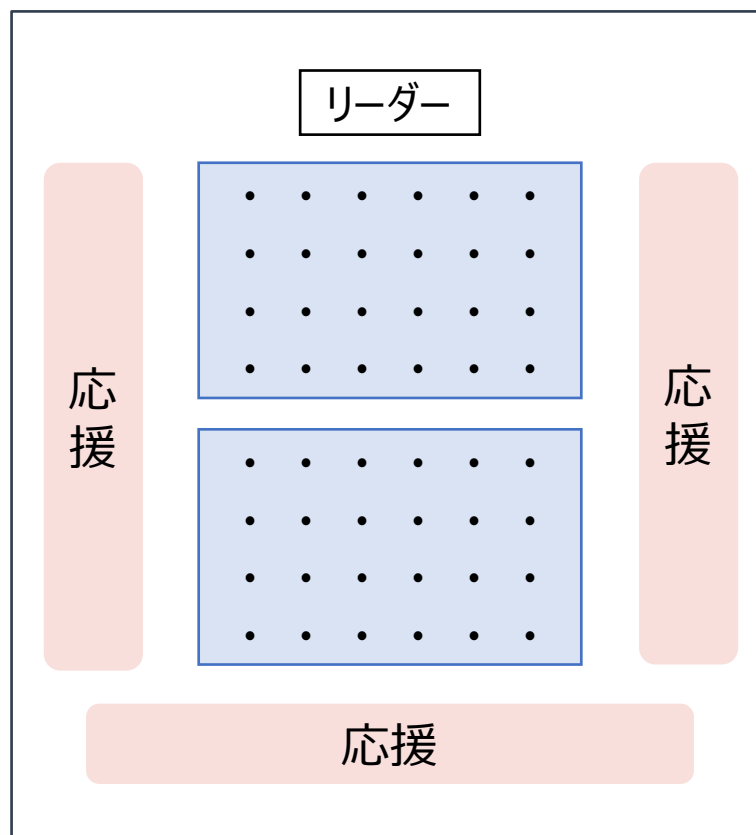
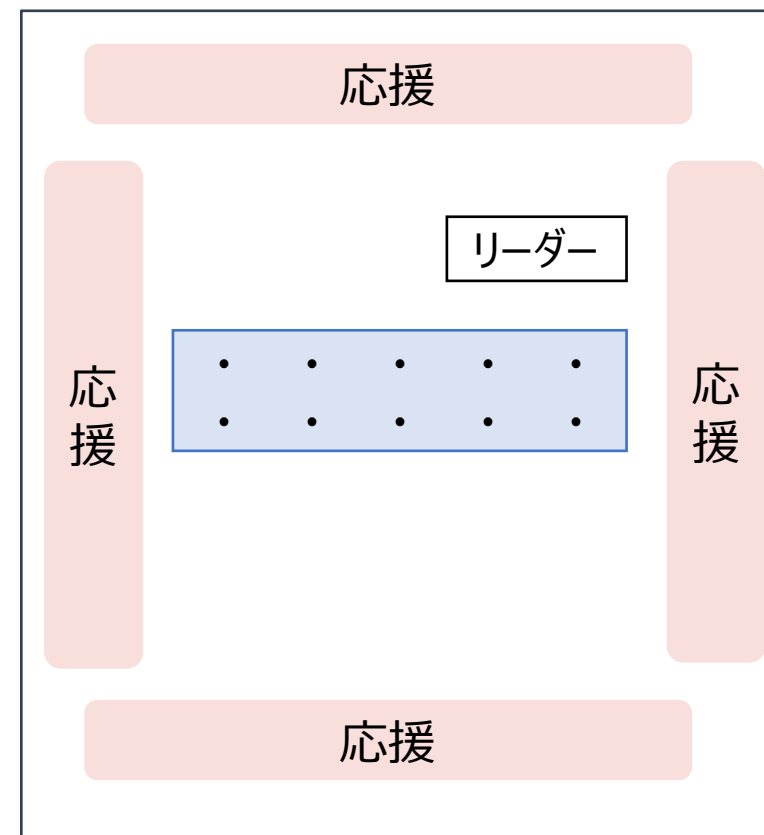


全国フライト選手権大会 シニア部門 実施概要



ラウンド	出場選手	審査方法	実施方法
1次ラウンド	各大会*の代表選手	0.5点単位で採点	オープン・エクササイズ
2次ラウンド	1 次ラウンドの上位50%	0.5点単位で採点	
決勝ラウンド	2 次ラウンドの10位まで	0.1点単位で採点	

各大会* … スポーツエアロビック各大会、地域ブロック大会、学生選手権大会

1 次ラウンド
(オープンエクササイズ)2 次ラウンド
(オープンエクササイズ)決勝ラウンド
(オープンエクササイズ)

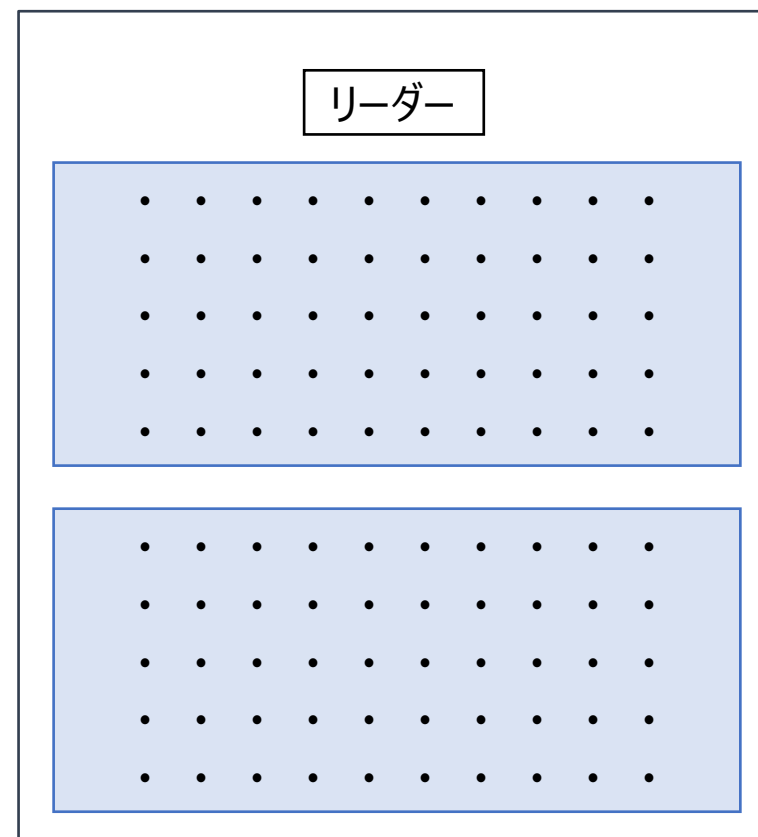
※審判員は、場ミリの前方、側方、後方、その他指定の審判エリアからまんべんなく審査を行います

全国フライト選手権大会 シニア部門 1次ラウンド実施要領



1次ラウンド	
出場選手	各大会*の代表選手
実施方法	オープン・エクササイズ (スクロールなし)
実施内容	全国課題ルーティン
実施時間	約30分間

各大会* …… スポーツエアロビック各大会、地域ブロック大会、学生選手権大会



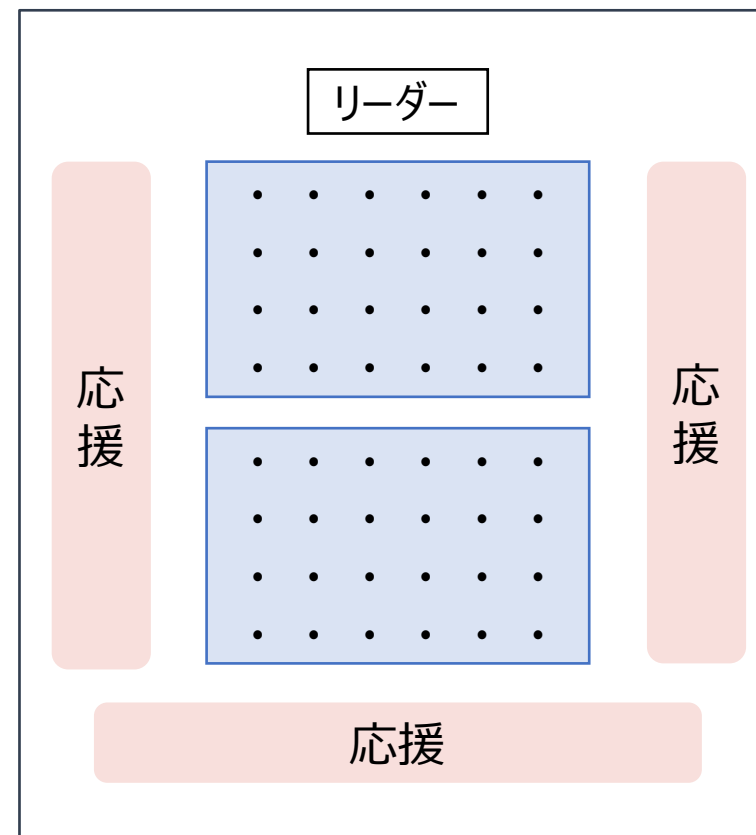
※会場によっては縦配列の場合もあります

※審判員は、場ミリの前方、側方、後方、その他指定の審判エリアからまんべんなく審査を行います

全国フライト選手権大会 シニア部門 2次ラウンド実施要領



2次ラウンド	
出場選手	1次ラウンドの上位50%の選手
実施方法	オープン・エクササイズ (スクロールなし)
実施内容	全国課題ルーティン
実施時間	約20分間



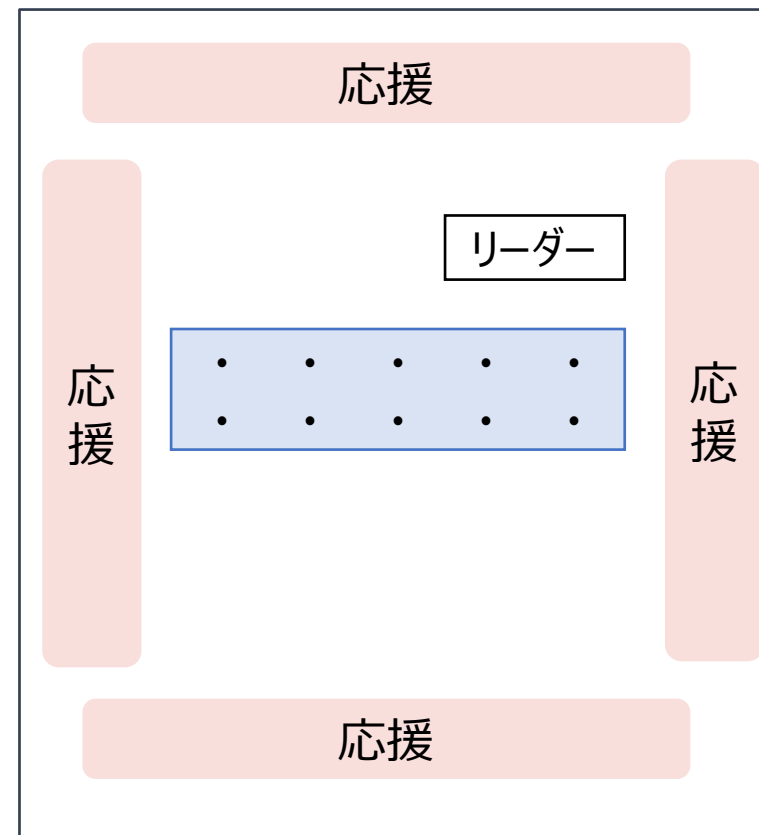
※2次ラウンドでは近くで応援が可能です

※審判員は、場ミリの前方、側方、後方、その他指定の審判エリアからまんべんなく審査を行います

全国フライト選手権大会 シニア部門 決勝ラウンド 実施要領



決勝ラウンド	
出場選手	2次ラウンドの10位までの選手
実施方法	オープン・エクササイズ (スクロールなし)
実施内容	全国課題ルーティン
実施時間	約8分間 (3セット)



※決勝ラウンドでは近くで応援が可能です

※審判員は、場ミリの前方、側方、後方、その他指定の審判エリアからまんべんなく審査を行います



1次ラウンド
・10点満点を6点から10点のスケールを用い0.5点単位で審査 ・審判員全員の合計得点が最終得点となる
2次ラウンド
・10点満点を6点から10点のスケールを用い0.5点単位で審査 ・審判員全員の合計得点が最終得点となる
決勝ラウンド
・10点満点を6点から10点のスケールを用い0.1点単位で審査 ・審判員全員の合計得点が最終得点となる

全国フライト選手権大会 シニア部門 審査方法(同点時の順位)



1次ラウンド
1. 全審判員間の得点差の少ない選手 2. それでも同じ場合は同位
2次ラウンド
1. 全審判員間の得点差の少ない選手 2. 1次ラウンドの順位 3. それでも同じ場合は同位
決勝ラウンド
1. 全審判員間の得点差の少ない選手 2. 2次ラウンドの順位 3. それでも同じ場合は同位



全国フライト選手権大会 シニア部門 決勝ラウンドについて



前回(2024年度)	今回(2025年度)
・各審判員は1位、2位、3位の選手を選出 1位=3ポイント、2位=2ポイント、3位=1ポイント ・獲得ポイント数により最優秀選手と順位を決定 ・獲得ポイント数は公表なし	・各審判員は全選手を0.1点単位で採点 ・審判員の合計得点で順位を決定 ・全選手の採点結果と順位を公表



END

